



かがやく瞳

令和4年度

2022. 11. 10

No. 27

子どもたちの「かがやく瞳」～6年生の作文より～

マラソン大会、修学旅行を終えた6年生の作文を読ませてもらいました。教室では得られない学びや成長が行事の中にあることを感じさせられました。どの作文からも人と関わって学ぶことの大切さを教えられます。また、人と人の接触を遠ざけようとするコロナ禍であっても、人と人が関わる機会をなくしてはならないと、背中を押されます。どうぞご一読ください。

マラソン大会をふり返って 6年 ○○○○

練習をする前は不安といやだという絶望の気持ちでいっぱいでした。せめてのものあらい？ということで、ユーチューブでたくさんマラソンの呼吸法だったりフォームだったり調べ上げました。そうするうちに自然とやれそうな気がしてきました。初めての練習をしたときは6分43秒と、思ってもみなかった好タイムが出ました。「痛くなることもあるかもしれないけれど、少し楽しいかも。」と思うようになりました。

そして、本番。ラジオ体操の時から緊張していました。応援している時は、自然と普段考えてもないことが自然と言えるようになっていて、応援の力を感しました。いよいよ5・6年生男子の順番が来ました。その時にはもう怖くて仕方がありませんでした。ついに加賀谷先生が「位置について、よいドン。」パーンとピストルが鳴り何の問題もなく始まりました。「鼻から吸って口から吐く。」と自分に言い聞かせながら走りました。内周が終わって、いよいよ外周、いろんなお家の人たちが拍手で応援してくれました。たくさんの人の「頑張れー」という声も聞こえました。みんなに送っているのだろうけれど、自分への応援のように思えました。先生たち、お父さんお母さんたち、下級生の人たちが「がんばれー。凌成さん。」と言ってくれました。思わず涙が出そうになりました。3周走って、最後は「最後だし、転んでもいいから全力出して走ろう。」と思い、全力を出して走りきりました。これでぼくのマラソン大会は終わったんだと、少し寂しくなりました。



【自分に気合いを入れてラスト】

入道崎の海 6年 ○○○○

「ザザー」十一時四十分バスから降りると、青く澄んだ海、潮のいい香りがしてきた。僕は、初めて入道崎に来ました。少し歩くと石碑がありました。なんだろうと石碑をよく見てみると、北緯40度と書いていました。ナポリや北京、ニューヨークなどが、北緯四十度の経線に掛かっていました。海を見てからすぐ近くにある、モノクロの灯台は、日本に十六か所しかない登れる灯台として有名だそうです。階段は、百段ぐらいあり二分ぐらいで上に行けました。登ると絶景が開けて波の音が聞こえて、豊かな気持ちになりました。風が強く吹いていて吹き飛ばされそうになりましたが、見渡す限り青い海が広がっていて、僕のふるさと大仙では、見られない景色でした。

観光した後に、「灯台荘」という、ドライブインでご飯を食べました。ご飯はあきたこまちの新米で、もちもちしていました。お吸い物はいいだしが効いていました。ハンバーグは、肉汁たっぷりですソースもとってもおいしかったけれども、ハンバーグが固すぎて、みんなの箸がバキバキと五膳ほど折れてしまいました。僕の中では、一番のハプニングでもあり、一番の思い出でもあります。みんなで大笑いしてとても楽しかったです。

六年間一番の行事、笑いあり、ハプニングありのとても思い出に残った修学旅行でした。このメンバーで行けて最高の思い出になりました。



【海が心をさらに開放】

修学旅行で学んだこと

〇〇〇〇

僕が修学旅行で学んだことや、心に残ったことは二つあります。

一つ目は、二日目に行った男鹿水族館裏側見学です。僕は男鹿水族館に行くのは初めてだったので、大きい生き物や可愛らしい生き物がたくさんいてとてもワクワクして、楽しかったです。

また、普段は見る事が出来ない水族館の裏側を特別に見させてもらいました。水槽によって水の温度が違って、海の水をきれいにしているなど、生き物が安全に過ごせる環境にするために、さまざまな工夫がされていることが分かりました。説明してくれた田中さんとても分かりやすく説明してくださったので、メモが取りやすかったです。また今度は家族と一緒に男鹿水族館ガオに行きたいです。

二つ目は、一日目の宿泊先のホテルサンルーラル大潟です。このホテルで学んだことは、ホテルにはたくさんのプロの人たちがいて、そのプロの人たちはお客様に最高のおもてなしをしているということです。受付にいたホテルマンの人たちや僕たちのために美味しい料理を作ってくださった料理人の皆さんは、僕たちの小学校生活の大きな思い出をつくるために、いろいろな工夫をしているということに気付くことができてよかったです。このホテルに泊まって「ホテルの仕事はとても大変な仕事だな」と思いました。このホテルにまた今度もう一度泊まってみたいし、このホテルについてもっともっと知りたいなと思いました。



【ホテルスタッフ全員にお見送りされて出発 感激！】

いつもありがとうございます おめでとうございました

毎朝、通学路で子どもたちの登下校を見守ってくださっている土田英夫さんが、大仙市安全安心推進集会功労者に表彰されました。

雨の日も風の日も吹雪の日も見守ってくださる見守り隊のみなさんありがとうございます。

